

質 疑 要 旨

清水真一路議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
1 東京国立博物館と連携した復興支援について (1) 知事は、これまでに国宝「松林図屏風」を直接観覧したことがあるのか、あるならばその感想を聞く。また、今回、七尾美術館において観覧するのか。 (2) 国宝「松林図屏風」の七尾美術館での公開に向け、どのような取組を行ってきたのか。また、東京国立博物館と連携した復興支援特別展について、会場となる金沢市のみならず、県全体、特に能登へと効果を広げるため、どのような工夫を行っているのか。	知 事 文化観光スポーツ部長
2 能登半島地震における被災者生活再建支援金について (1) 半壊以上の判定を受けた世帯のうち、住宅を解体し、解体世帯として差額支給を受けた世帯数を聞く。 (2) 差額支給の申請漏れがないよう、申請の必要性を周知すべきと思うが、どのように対応しているのか。 (3) 加算支援金の支給を受けた世帯数と申請から支給までの期間を聞く。	知 事 復旧・復興推進部長
3 工事関係者の宿泊施設等について (1) 能登の災害復旧工事において、地域外からの人材確保のため認められる掛かり増し費用の対象と具体の適用事例を聞く。 (2) 掛かり増し費用の制度を建設業者に理解してもらえるよう、どのように周知しているのか。 (3) 奥能登の被災古民家を支援者の宿泊施設として活用した事業者数と、改修した家屋の件数及び現在の稼働状況を聞く。 (4) のと里山空港周辺を中心に整備した仮設宿泊施設について ア 現在までに、何人分を整備し、稼働率はどのように推移しているのか。 イ 工事関係者の利用実績はあるのか。利用実績がなく、稼働率に余裕があるのであれば、工事関係者にも開放すべきと考えるがどうか。	知 事 復旧・復興推進部長 土 木 部 長

この質疑要旨は、9月18日午後6時30分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
(5) 能登の宿泊施設の情報発信をしっかりと行うことで、工事関係者の宿泊施設の不足感は払拭できると考えるが、これまでと今後の対応を聞く。 4 被災事業者支援について (1) 公費解体について ア 県は、完了目標にかかわらず、「柔軟な対応」をすることとしているが、事業者が公費解体を申請した建物を利用しながら、同一敷地内で再建し、引っ越しが完了した後に解体を希望する場合は、「柔軟な対応」が可能なケースといえるのか。 イ 「柔軟な対応」が可能なケースについて、市町間での支援格差をなくすため、県で一定のルールを定めるべきと考えるがどうか。 (2) なりわい再建支援補助金について ア 交付決定した事業者のうち、補助上限額を超える事業計画を提出した事業者はいるのか。また、県ではそのようなケースを想定しているのか、想定している場合の対応と併せて聞く。 イ 実績報告書を提出してから実際の補助金の支払いまでに要した期間の実績を聞く。 (3) 被災事業者に対する雇用維持支援について ア 在籍型出向を支える産業雇用安定助成金を、出向元として活用する事業者数と出向者数はどれだけいるのか、これまでの推移と併せて聞く。 イ 七尾市等からの雇用調整助成金の特例措置及び産業雇用安定助成金の延長要望について、知事の国に対する太いパイプをフル活用し、実現させて欲しいが、意気込みを聞く。 (4) 能登半島地震復興支援ファンドについて ア 二重債務問題に関する事業者からの相談件数を聞く。 イ 債権買取による被災事業者の支援は進んでいるのか、債権買取件数と併せて聞く。	知 事 生活環境部長 商工労働部長

この質疑要旨は、9月18日午後6時30分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
5 令和6年能登半島地震対策検証報告書について (1) 災害支援NPO等との連携について ア これまでに、県主体で災害支援NPO等との連絡会議を開催した実績はあるのか。 イ 現在、能登で活動している災害支援NPO等はいくつあるのか。また、それらが連携を図るための連絡会議は定期的に行われているのか。 ウ 県内を拠点とする災害支援NPO等の育成に向け、積極的な支援策が必要と考えるがどうか。 (2) ボランティア等に対する情報発信について ア 知事が能登への不要不急の移動を控えるよう呼びかけたことにより、当初、受入が遅く少なかったボランティアが、増加してきたことは、県のきめ細かな情報発信による情報の上書きが功を奏したと考えるが、どのように取り組んだのか。 イ ボランティア参加を呼び掛ける取組について、今後、整備するマニュアルに記載し、残していくべきと考えるがどうか。 ウ 知事は自らのアカウントを使って、初めてボランティア参加を促したのはいつか。また、そのタイミングは適切だったと考えているのか。 エ 自ら発信することの重要性を認識している知事だからこそ、今後も、自らの言葉、文章で思いを発信して欲しいがどうか。	知 事 総 務 部 長 戦 略 広 報 監 生 活 環 境 部 長

この質疑要旨は、9月18日午後6時30分に取りまとめたものです。